

## iU生・寺崎優葵さんが情報処理推進機構 「未踏IT人材発掘・育成事業」に採択

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>、以下「iU」）の学生、寺崎優葵（2年生）さんの参加するプロジェクト『五感情報を記録・共有するセンサリーマップの開発』が、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)の2023年度未踏IT人材発掘・育成事業に採択されました。

### ■プロジェクト概要

本プロジェクトでは、感覚過敏などの感覚特性によって外出に課題がある人々の外出、移動、買い物、レジャーなどをサポートするセンサリーマップを開発する。

感覚過敏とは、視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚などの諸感覚が過敏になっていて日常生活に困難さを抱えた状態である。感覚過敏は、発達障害（特に自閉症スペクトラム）に多く見られる症状であるが、うつ病や PTSD などの精神疾患、自律神経失調症、認知症や高次脳機能障害など後天的にも生じる症状でもある。感覚過敏自体は病名ではなく、これらの障害や疾患の「症状」であるため、一般的には診断されるものではなく、感覚過敏自体の緩和方法も確立されていない。

感覚過敏の課題はたくさんあるが、社会的な部分での問題は、感覚特性によって学校に通えない、就労できない、外出が困難である部分が多い。感覚過敏がある人は、光や音、匂いなどの刺激で外出に苦勞をする。対策として、イヤーマフやノイズキャンセリングイヤホン、サングラスや調光レンズなどを使用するが、刺激のカットは完全ではないため体力消耗が激しくなる。小さな子どもの場合、メルtdownというパニック状態になり、落ち着くのに数時間かかる場合もある。

本プロジェクトでは感覚過敏の人々の外出の課題にフォーカスし、移動・買い物・レジャーなどのハードルを下げるサービスを開発する。具体的には、地図 API を利用した、特定場所の五感情報をユーザが口コミ形式で投稿でき、誰もがそれを閲覧できるサービスを想定している。手軽にスマートフォンで外出先の感覚情報を見られるようにすることで、感覚過敏の人々がその場所に行く際の心構えや対策、あるいは回避ルートを考えることができるようにする。また、センサリールームやカームダウンスペースなどの、感覚刺激が少ない落ち着けるスポット情報も表示できるようにする。

詳細は以下 URL をご確認ください。

[https://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/it/2023/gaiyou\\_in-1.html](https://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/it/2023/gaiyou_in-1.html)

### ■寺崎優葵さんのコメント



この度、プロジェクトメンバー2人共に、IPA 未踏 IT に採択していただくことができました。私たちのプロジェクトでは、感覚過敏の方の外出をサポートするためのセンサリーマップの開発に取り組みます。担当していただく稲見 PM や他の PM の方にアドバイスをいただきながら、一生懸命プロジェクトを進めていきたいと思っています！センサリーマップ PJ ぜひ応援よろしくお願いします！

## <大学概要>

### ■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

### ■学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

- 1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
- 1998年、MITメディアラボ客員教授
- 2002年、スタンフォード日本センター研究所長
- 2006年、慶應義塾大学大学院教授
- 2020年4月より、iU学長に就任

### ■設置概要

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎  
右：サテライトオフィス

- ・学生数：744名 ・専任教員数：28名

### ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

### ■基本構想

#### ビジネス×ICT×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

### ■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

#### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL：03-5655-1555 E-mail：[info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)